

《日本色彩学会主催》

令和4年度秋の研究会大会開催のお知らせ【続報】

実行委員長 溝上 陽子 (色覚研究会/千葉大学)

秋の研究会大会は、11月26～27日にオンラインで開催いたします。11月26日(土)夕刻にはオンラインの交流会を企画する予定です。11月26日(土)には、色彩文化系3研究会合同研究発表会と、研究会・学会活動紹介セッション、交流会を行います。11月27日(日)には、色彩科学系5研究会合同研究発表会、豊橋技術科学大学の中内茂樹教授による招待講演「絵画配色の好みに見られる普遍性」、カラーデザイン研究会の企画「カラーデザイン用語について」の講演およびディスカッションを行います。

■期 間 2022年(令和4年)11月26日(土)～27日(日)

■会 場 遠隔会議システム(Zoom)によるオンライン開催

■プログラム概要

11月26日(土)	10:00-15:10 色彩文化系3研究会 合同研究発表会 <ul style="list-style-type: none"> ・色彩教材研究会 ・くらしの色彩研究会・美しい日本の色彩環境を創る研究会 15:30-17:00 研究会活動・学会企画紹介セッション 17:10-19:00 交流会
11月27日(日)	10:00-15:10 色彩科学系5研究会 合同研究発表会 画像色彩研究会, 感性・データ科学・コスメティクス研究会, 視覚情報基礎研究会, 色覚研究会, 測色研究会 <ul style="list-style-type: none"> ・一般講演 ・招待講演: 中内茂樹氏(豊橋技術科学大学教授) 「絵画配色の好みに見られる普遍性」(13:00-14:00) 15:30-16:50 カラーデザイン研究会「カラーデザイン用語について」 講演およびディスカッション 17:00-17:20 クロージングセッション

■一般社団法人日本色彩学会 令和4年度秋の研究会大会ホームページ

研究会大会や各企画の詳細は、決まり次第大会ホームページ(下記のURL参照)で順次公開していきます。

<https://color-science.jp/kentai2022/>

■特別企画

色彩科学系5研究会 合同研究発表会 招待講演

「絵画配色の好みに見られる普遍性」中内茂樹(豊橋技術科学大学)

要旨: 色は個人の好みに最も影響を与える要素の一つです。色の重要性は絵画においても同様であり、商業的な理由がない限り、画家は個人的な美的経験を作品として表現しようとするため、配色は純粋に画家の感性や色彩の好みで反映されたものと多くの人は考えるでしょう。私たちの研究グループは、絵画配色に対する選好を実験的に調べるために、絵画の空間構成は変化させず、色相だけを変化させる方法を用いました。この操作によって色相回転させた3種類のニセの画像を用意し、原画を含めた4種類の画像に対して最も好きな配色を参加者に尋ねる実験を行いました。その結果、実験参加者の国籍、日本画と西洋画、具象画と抽象画の違いによらず、見たことが無い絵画に対しても多くの人が原画の配色を好むこと、またこの傾向は複数の異なる絵画をパッチワーク状に寄せ集めて作った画像に対しても見られることを明らかにしました。今回発見した絵画配色に対する選好の普遍性は、私たちが絵画に対して感じる「美しさ」が文化的背景や教育経験だけでなく、何らかの生物学的な共通基盤を有していることを示唆しています。

カラーデザイン研究会「カラーデザイン用語について」講演およびディスカッション

趣旨：2022年3月に日本色彩学会会員を中心とした改定委員会によって、JISZ8105色に関する用語が改定され、ベースカラー、アクセントカラー、清色、濁色といった、これまで収録のなかったカラーデザインに関する用語が57語、新規に追加されました。産業規格化されたことに伴い、これまで以上に重要性が増していくと思われまます。そこで、これを機に、カラーデザイン研究会として、これらの用語を確認し、その意味を正しく理解することを目的に研究を進めて参ります。そのキックオフ・ミーティングとして、長年デザイン業務や色彩教育に携わってこられた山下明美先生にビジュアルデザインの観点からお話いただき、それを受けて、後半、ディスカッションを行います。色彩に携わる多くの方の参加をお待ちしています。

■プログラム

◆11月26日(土)

色彩文化系3研究会 合同研究発表会

●色彩教材研究会

セッション1 (座長：山根千明 (慶應義塾大学))

[kentai 2022 3cg-01] 大型組み立てブロック“RenBlock”の色彩展開の検討

10:00 - 10:20 吉澤陽介 (木更津工業高等専門学校), 吉山 務 (YPC), 鎌形信彦

[kentai 2022 3cg-02] 高齢者における明度の違いによる色彩弁別能力の評価

10:20 - 10:40 ~100Hueテスト色刺激を適用したカラーカード提示による弁別評価の試み~

忍足優菜 (木更津工業高等専門学校), 印牧真慧 (千葉工業大学), 小粥将直 (D&Pメディア), 吉澤陽介 (木更津工業高等専門学校)

[kentai 2022 3cg-03] デジタル教材を用いたカラーコーディネーション演習による示唆

10:40 - 11:00 榎 芳栄 (TBSテレビ)

セッション2 (座長：吉澤陽介 (色彩教材研究会主査, 木更津工業高等専門学校))

[kentai 2022 3cg-04] 貴石の色

11:10 - 11:30 田森恭子 (明成)

[kentai 2022 3cg-05] 源氏物語から読み解く平安の色

11:30 - 11:50 平山和香子 (Atelier WANOKA)

[kentai 2022 3cg-06] 岡本太郎が思考した美意識の特徴 - 言語文化論の視点から -

11:50 - 12:10 吉村耕治 (関西外国語大学短期大学部名誉教授)

●くらしの色彩研究会・美しい日本の色彩環境を創る研究会

セッション1 (座長：羽成隆司 (椋山女学園大学))

[kentai 2022 3cg-07] 一宮・常滑・有松の“美しい色風景”撮影活動の報告

13:30 - 13:50 疋田千枝 (Chie 洋裁教室), 多田真奈美 (シック), 祖父江由美子 (アトリエトリコロール), 富本いちこ (カラーコレクション), 川澄未来子 (名城大学)

[kentai 2022 3cg-08] 一宮・常滑・有松における美しさの色彩分析

13:50 - 14:10 長屋匠馬, 安藤南々帆, 山下遼真, 川澄未来子 (名城大学)

[kentai 2022 3cg-09] 一宮・常滑・有松における美しさの感性構造分析

14:10 - 14:30 山下遼真, 長屋匠馬, 安藤南々帆, 川澄未来子 (名城大学)

セッション2 (座長：森友令子 (美しい日本の色彩環境を創る研究会主査, オフィス森友))

[kentai 2022 3cg-10] 映像表現におけるストーリー性のカラー表現 ~カラーグレーディング実践研究~

14:40 - 15:00 石丸みどり (愛知淑徳大学)

[kentai 2022 3cg-11] ファッションプロデュースのためのパーソナルカラーシステムを活用した配色教材制作

15:00 - 15:20 渡辺真由子, 柴崎幸次 (愛知県立芸術大学)

- 15:30 - 17:00 研究会活動・学会企画紹介セッション(研究会, 教育普及委員会)

<研究会紹介>

<みんなでつくる講座企画 シェアリング・セッションのすすめ>

1. 好評配信中! 新編色彩科学ハンドブック講座(第6回告知・第7回:内容は検討中)
2. みんなで決めよう! 2022年の色~ MIC「今年の色」の募集・ICDの案内
3. 新企画・時代を読み解くキーワード&キーカラーを学ぶ「あたらしい色彩講座」
4. バズる色彩学会! ソーシャルネットワークサービスでの情報発信

<第54回全国大会・AIC 2023 紹介>

- 17:10 - 19:00 交流会

◆11月27日(日)

色彩科学系5研究会 合同研究発表会

セッション1(座長:堀内隆彦(視覚情報基礎研究会主査, 千葉大学))

[kentai 2022 5sg-01] ヒト抜去歯のホワイトニング前後の表面構造の変化と物理計測及び知覚白色度との相関
10:00 - 10:20 田中美裕(大阪大学), 大住雅之(オフィス・カラーサイエンス),
若林一道, 石垣尚一(大阪大学)

[kentai 2022 5sg-02] タブレット端末を用いたアノマロスコープによる色覚検査の自動化
10:20 - 10:40 杉本孝太, 佐伯昌造, 佐々木隆志, 川原 稔, 阿萬裕久(愛媛大学)

セッション2(座長:坂本隆(感性・データ科学・コスメティクス研究会主査, 産業技術総合研究所))

[kentai 2022 5sg-03] 色覚特性別の記憶色の差異に関する研究
10:50 - 11:10 中野希美, 市原恭代(工学院大学)

[kentai 2022 5sg-04] 眼窩前頭前野の反応に着目した照明環境下における色彩と香りの調和の解析
11:10 - 11:30 大場俊範, 山下 岳, 田中 緑, 堀内隆彦(千葉大学)

[kentai 2022 5sg-05] 物体の形状と照明の拡散度が質感の再現性に与える影響
11:30 - 11:50 工藤 晃(千葉大学), 土橋宜典(北海道大学), 佐藤弘美, 溝上陽子(千葉大学)

招待講演(座長:溝上陽子(色覚研究会主査, 千葉大学))

13:00 - 14:00 絵画配色の好みに見られる普遍性 中内茂樹氏(豊橋技術科学大学教授)

セッション3(座長:鈴木卓治(画像色彩研究会主査, 国立歴史民俗博物館))

[kentai 2022 5sg-06] その芸術家はいかにしてリアルな肌を再現したのか?
14:10 - 14:30 - 作品に仕掛けられた色彩・質感表現法を探る -
五十嵐崇訓, 三枝千尋, 野村美佳, 今井健雄, 引間理恵(花王)

[kentai 2022 5sg-07] 絵画画像の微細色面の再構成に基づく色彩分析の試行
14:30 - 14:50 室屋泰三(国立新美術館)

[kentai 2022 5sg-08] 「きもの」の配色イメージスケールの導出
14:50 - 15:10 片山一郎(近畿大学), 能口祥子(きものカラーコーディネーター協会), 高田瑠美子,
瀬川かおり(女子美術大学)

15:30 - 16:50 カラーデザイン研究会「カラーデザイン用語について」講演およびディスカッション

- (1) 研究テーマ趣旨説明
- (2) 講演「ビジュアルデザインと配色2」山下明美氏(岡山県立大学名誉教授)
- (3) ディスカッション

17:00 - 17:20 クロージングセッション

色彩科学系5研究会 合同研究発表会優秀発表奨励賞受賞式, 閉会式

■参加費 下表のとおり(名誉会員は無料)です。

11月19日(土)までに郵便振替・銀行振り込み・クレジットカード(PayPal)にてお支払いください。

会員種別	参加費(前納のみ)
正会員・賛助会員	2,000円
学生会員	1,000円
非会員(一般)	3,000円
非会員(学生)	1,500円

■参加登録 参加費支払いと同時に、別途大会専用ページからの参加登録が必要です。

<https://forms.gle/EgQ9hG57P3yg3Ksx8>

- 郵便振替 口座番号00170-5-791517 加入者名:(一社)日本色彩学会全国大会
- 銀行振込 ゆうちょ銀行 ○一九(ゼロイチキョウ)店 当座預金 0791517
- クレジットカード(PayPal) <https://color-science.jp/formmail/kenkyukaitaikai2022sankahi.html>

■実行委員

溝上 陽子(実行委員長, 色覚研究会)
 大住 雅之(測色研究会)
 川澄 未来子(くらしの色彩研究会)
 酒井 英樹(カラーデザイン研究会)
 坂本 隆(感性・データ科学・コスメティクス研究会)
 鈴木 卓治(画像色彩研究会)
 森友 令子(美しい日本の色彩環境を創る研究会)
 吉澤 陽介(色彩教材研究会)
 眞鍋 佳嗣(視覚情報基礎研究会, 理事会リエゾン)

■問合せ先

一般社団法人日本色彩学会令和4年度研究会大会 大会事務局 E-mail: kentai2022@color-science.jp
 E-mailが使えない方は、日本色彩学会事務局(八木橋)03-5913-7079までお問い合わせください。